



2024年5月23日(木)
国立大学法人岡山大学
5月定例記者会見

岡山大学技術統括監理本部の設置について

～「技術」から科学技術・イノベーション、社会変革の 更なる強化促進のための国立大学法人初の挑戦～

国立大学法人岡山大学
技術総監(学長)

那須 保友

技術副総監(副理事・副学長・上級URA)

佐藤 法仁

1. はじめに — 技術職員とは？

○技術職員とは？

大学には、さまざまな職員がいます。

教員…一般に「先生」と呼ばれる教授、准教授、講師、助教など

事務職員…事務業務

図書職員…司書などの図書館業務

医療職員…大学病院などで医療系国家資格免許で勤務する医師、看護師など

技術職員…施設管理や教育研究における技術的なサポート、情報システム構築
など技術面での業務を担う

「教職員」と呼ぶ

また、「技術職員」と一言で表しても、教育系、研究系、情報系、施設系、医療系などさまざまな種類があります。

岡山大学では、

教育研究系(総合技術部)

施設系(施設企画部、岡山大学病院病院施設管理課)

医療系(岡山大学病院医療技術部)

の3種類の技術職員が配置されています。

1. はじめに — 改革(改善)の必要性和岐路に立つ技術職員

○技術職員の改革(改善)

これまで(特に国立大学法人では)技術職員が、各学部や大学院・センター、さらには個々の研究室に配置されていることが多く、「技術部」や「技術課」などといった「組織」としてまとまっていないことが多い状態でした。

このように組織としてまとまっていないため、技術職員が部長などの高位職だけではなく、課長などの一般的な管理職などに就くことも、なかなかできない状態でもありました。

これらの状況から、技術職員のキャリアパスやモチベーション、さらには流動性(学内異動など)も維持しにくく、改革(正しくは「改善」)が必要でした。

○岐路に立つ技術職員

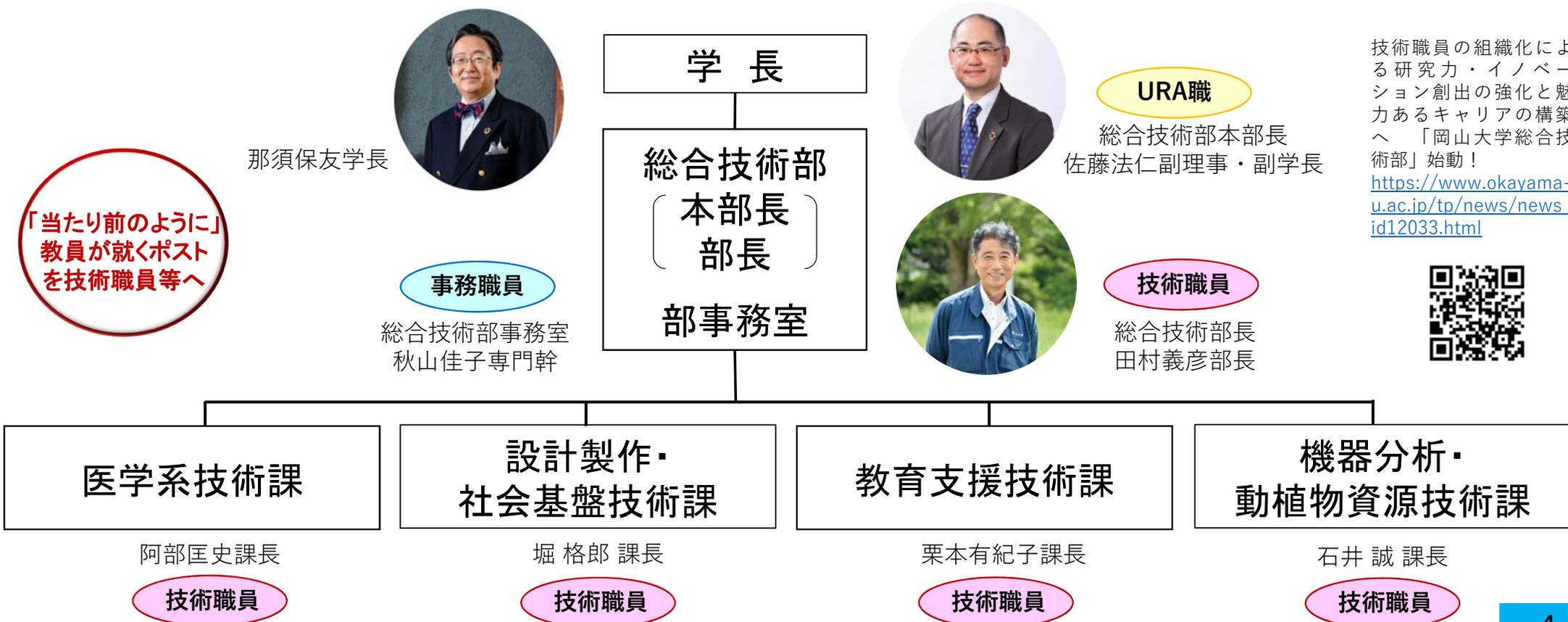
また、国立大学法人は毎年運営費交付金が減額されており、学生や教員の教育研究環境の維持が難しいだけでなく、教職員の雇用自体が困難にもなっています。

そのような中で技術職員を雇用するよりも、非常勤や派遣職員、アルバイトなどの技術補佐員を雇用し、人件費を抑える経営的判断を行う大学もあり、技術職員自体の職が危ぶまれる事態ともなっています。

2. 岡山大学総合技術部

岡山大学は2023年度から80名の教育研究系技術職員を組織化し「総合技術部」を創部。学長直下に、研究担当副理事*を責任者、技術職員が部長職、課長職に就く体制に。

*岡山大学では2023年度から研究担当理事を配置せず、学長が兼務する役員体制です。そのため研究部門のトップは研究担当の副理事となります。



2. 岡山大学総合技術部

組織化や管理職(部課長職への登用)など、制度面における点だけではなく、環境が変化したことで「自分(技術職員)たちは、これから社会に対して何ができるのか?」というアイデンティティの再構築を創部から手探りで進める。

参加無料
チーム共有による
技術職員組織構築の
過去・現在・未来

開催日 2024年1月22日(月) 13:15~16:30
※受付開始 12:45

会場 定員:100名程度
Junktō Fukutake Hall (ホール)
〒700-8551 岡山県岡山市北区鹿田町2丁目5-1 岡山大学鹿田キャンパス内

プログラム

- 13:15 【研究設備EXPO2024 オープニング】
司会 江崎 新吾 岡山大学EXPO2024実行委員会 学長 高橋 誠司 副学長 藤田 昌良 岡山大学学長 学術政策部長 高橋 誠司
- 13:25 「未来」を共に築く岡山大学総合技術部の立ち上げ方
司会 岡 佳子 研究推進EXPO2024実行委員会 学術政策部長 岡 佳子 岡山大学 シンポジウム
- 13:30 特別講演 窪木 拓男 岡山大学 学術政策部長(特別)
- 13:35 特別講演 「大学の研究力強化について～研究基盤の観点から～」
司会 山本 武史 文部科学省 伊豆野副総長 大学研究基盤部長 山本 武史
- 13:55 特別講演 「未来」を共に築く岡山大学総合技術部の立ち上げ方
司会 那須 保友 岡山大学 学長 / 田村 義彦 岡山大学総合技術部 部長
- 14:15 パネルディスカッション 「4大学から発信する技術職員組織構築の過去・現在・未来」
司会 佐藤 達仁 岡山大学 学術政策部長(特別)

パネリスト

- 岡山大学 学術政策部長(特別) 佐藤 達仁
- 東京工業大学 学術政策部長(特別) 高橋 久徳
- 山口大学 学術政策部長(特別) 三浦 美政
- 北陸大学 学術政策部長(特別) 三浦 金成
- 岡山大学 学術政策部長(特別) 佐藤 達仁

16:00 質疑応答
16:15 閉会 江崎 新吾 岡山大学EXPO2024実行委員会 学術政策部長(特別)
16:25 閉会挨拶 原田 大作 岡山大学研究推進部長(特別) 研究推進部長 原田 大作

主催 岡山大学総合技術部
共催 岡山大学学術政策部
協賛 岡山大学学術政策部(CORE)
岡山大学学術政策部(CORE)
岡山大学学術政策部(CORE)

お問い合わせ 086-251-8442
2024年1月19日(金) 〆切
岡山大学総合技術部

基礎講演
研究設備の共有化に向けたコアファシリティ構想

那須 保友 岡山大学 学長

パネルディスカッション
岡山大学 副理事(研究・産学共創総括担当)・副学長(学事担当)・総合技術本部長

佐藤 法仁

基礎講演
総合技術部の立ち上げ

意識改革

部分最適+全体最適も鑑みられる思考の定着
頭で理解できていることを
定着(常態化)させるには、行動するしかない

田村 義彦 岡山大学 総合技術部 部長

パネルディスカッション
チーム共有による
技術職員組織構築の過去・現在・未来

「4大学から発信する
技術職員組織構築の過去・現在・未来」

岡山大学シンポジウム
「チーム共有による技術職員組織構築の過去・現在・未来」の開催動画を公開しました
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000002115.000072793.html>



2024年1月22日に岡山大学シンポジウム「チーム共有による技術職員組織構築の過去・現在・未来」を本学鹿田キャンパスで開催。技術職員の未来について議論。

3. 岡山大学技術統括監理本部

技術職員の改革(改善)に**留まらず**、さらにその先、地域中核・特色ある研究大学:岡山大学の一員として、「技術」から科学技術・イノベーション、社会変革の更なる強化推進ができる**技術職員の高度化(ナレッジワーカーへの昇華)**を目指す。

研究ポリシーに「技術職員」のことが明記されているのは極めて稀で画期的なことです

①研究活動の“憲法”ともいえる「岡山大学研究ポリシー」の改正
技術職員を研究従事者との研究パートナーと位置づけ、研究を推進する点で重要な人材であるとともに、社会に対して技術リテラシー向上や普及等を担う技術マネジメント人材として、その育成を広く社会や他機関とともに積極的に行う。

②岡山大学のさまざまな技術職員を一元的に取りまとめる組織「岡山大学技術統括監理本部」の設置(2024年4月1日付)

教育研究系技術職員(総合技術部)

施設系技術職員(施設企画部、岡山大学病院病院施設管理課)

医療系技術職員(岡山大学病院医療技術部)

同じ技術職員だが、所属する組織もレポートラインもバラバラ

技術統括監理本部



岡山大学長期ビジョン2050をより確実に実現させ、社会変革を起こす“力”がある研究大学:岡山大学を目指して「岡山大学研究ポリシー」を改正
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000001798.000072793.html>

3. 岡山大学技術統括監理本部

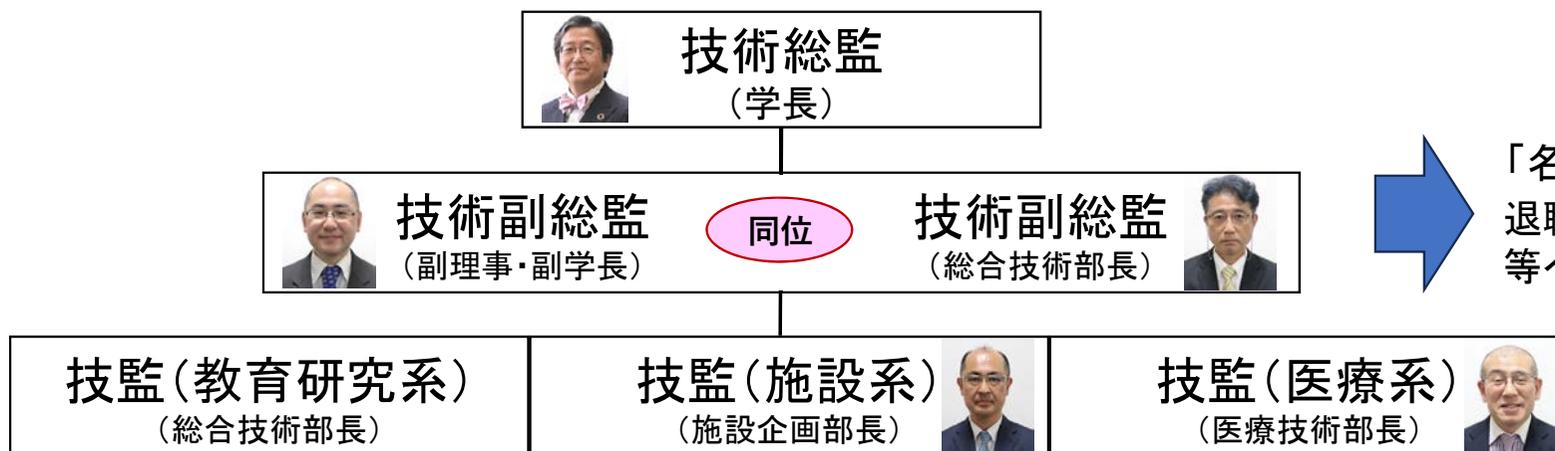
○どういう点で国立大学法人「初」なのか？

- ①あらゆる系の技術職員を一元的に取りまとめた組織である点【組織力の強化】
- ②学長（技術総監）が直接マネジメントする点【トップマネジメント】
- ③高い技術監理力を持つ人材を「技監」として任命した点【高位のキャリアパス制定】
（大学において「技監制度」を初導入）
- ④技術職員が副理事・副学長と同位（技術副総監）に就き、大学法人経営に積極的に関与する点【大学法人経営への参画】

などなど

「当たり前のように」
教員が就くポスト
を技術職員等へ

地域中核・特色ある
研究大学強化促進事業
(J-PEAKS)の取組の一環



「名誉技監」称号創設
退職後のキャリアパス
等への後押し



文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択～地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学：岡山大学の実現を加速とともに世界に誇れる我が国の研究大学の山脈を築く～
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12723.html

3. 岡山大学技術統括監理本部

○本年度取り組む主な内容

①博士人材の活用促進

博士人材の雇用とキャリアパス設計。さらに現職員の「岡山大学大学院就学支援制度」による博士号取得の促進等

②技術職員の系を跨いだ人材育成(研修や情報交換等の共同開催)

③業務の好事例を共有するための表彰制度(業績評価連動)の設計

などなど

プロジェクトマネジメントスキル*、トランスファラブルスキル、技術コンサルティングスキルなどの習得、共有、高度化を進め、「技術」から科学技術・イノベーション、社会変革の更なる強化推進ができる技術職員(ナレッジワーカー)へ

技術職員は、教員と対等であり、パートナーである。そして、国立大学法人の経営を担う存在でもあることを明確にし、かつ学内で認識し、岡山大学が目指すありたい未来を拓く！

岐路に立つ技術職員として、ワンポイント登用の「技術補佐員」ではなく、**未来を拓く「技術職員」として**ポジションやキャリアパスなどを強化し、岡山大学のみならず、我が国の科学技術・イノベーション振興などを担う重要なナレッジワーカーとして運用する



*「技術」から研究開発イノベーションをマネジメントできる技術職員の育成プロジェクトを始動～プロジェクトマネジメント能力を持つ技術職員の高度化を強化推進～

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000002163.000072793.html>

4. 参考:岡山大学技術統括監理本部辞令交付式・運営協議会(2024/05/15)



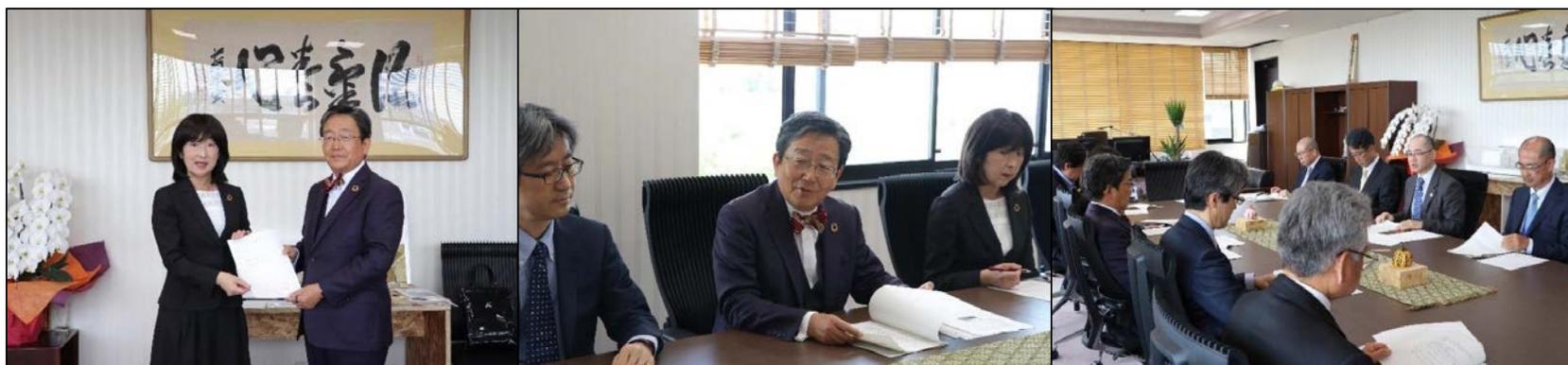
本田 貢
技監(医療系)

佐藤法仁
技術副総監

那須保友
技術総監

田村義彦
技術副総監・
技監(教育研究系)

平奥秀幸
技監(施設系)



三村由香里理事から辞令を受け
取る那須保友技術総監(右)

技術職員の今後の在り方について
述べる那須保友技術総監

技術統括監理本部の運用について
説明する佐藤法仁技術副総監



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

技術統括監理本部

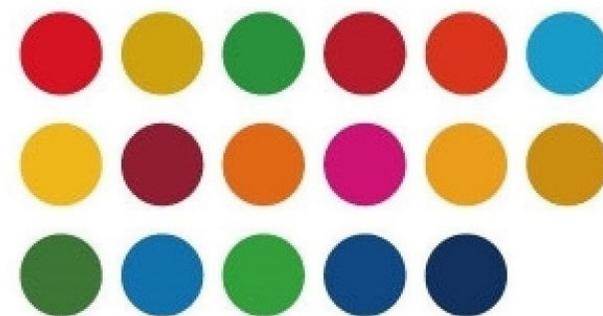


「岡山大学技術統括監理本部」辞令交付式及び運営協議会を開催～技術の力で社会変革を！我が国の大学初の取り組みを始動～
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id13111.html



地域中核・特色ある研究大学 岡山大学が拓く今と未来

OKAYAMA
UNIVERSITY
×
SDGs



知識によって社会を変革するナレッジワーカーによる研究・イノベーションの叡智で地球と生態系の健康（Planetary Health）、Well-being・人の健康（Human Health）及び安心安全に暮らせる地域の健康（Community Health）の実現と、そのための社会変革へ

【本件お問い合わせ先】

岡山大学技術統括監理本部（事務担当：総合技術部事務室）



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



岡山大学病院
OKAYAMA UNIVERSITY HOSPITAL